

第8回

のこ みらいに残す、 しょく たく ふるさとの食卓

～おとなからこどもたちへ 伝えておきたい味と思い出～

みなさんがくらす地域に、古くから伝わるものがあることを知っていますか？正月、祭りなどの行事、歌やおどり、お話、食べものなど、むかしからうけついできたものを「文化」とよびます。文化は地域によってちがいがちがいます。じぶんの文化を知れば、ほかの文化にきょうみをもち、わかりあい、世界中の人たちとなかよくなることができます。2011年の東日本大震災で、今まで住んでいたところに住めなくなってしまった人たちがたくさんいたり、子どもが少なくなったりで、今、たいせつな「文化」を大人から子どもたちに伝えることがむずかしくなっています。「みらいに残す、ふるさとの食卓」は、「食べる」ことをテーマに、地域の文化を、「味」と「思い出」で伝えます。さあ、みなさんもごいっしょに！



おがつ 雄勝の冬
といえ

どんこ汁

※前日の漁の状況により魚の種類が変わる可能性があります。



にちじ
日時

2025年12月14日 10:00～13:00

ばしょ
場所

雄勝スターズ (石巻市雄勝町雄勝字伊勢畑24)

ていん
定員

先着10名

たいしよ
対象

小学3・4・5・6年生

さんかひ
参加費

無料

しゆさい
主催

一般社団法人こどもみらい研究所

きょうりやく
協力

雄勝スターズ

こうえん
後援

宮城県、石巻市、東松島市、女川町、株式会社石巻日日新聞社

じよせい
助成

令和7年度宮城県NPO等による心の復興支援事業、公益財団法人前川報恩会

さんかもうしこみ
参加申込

参加のお申し込みは
こちらから



しゆめ
締め切り

12月1日

と
お問い合わせ

一般社団法人こどもみらい研究所

石巻市双葉町 8-17 ☎0225-94-7262 ✉info@kodomokisha.net

この事業は令和7年度宮城県NPO等による心の復興支援事業補助金の交付を受け実施しております。

メッセージ

カキやホタテ、ホヤ、カツオ、サンマ、のり、セリやイチゴ、お米など、石巻・東松島・女川ではおいしいものがたくさんとれます。このような材料をつかった、おいしい料理もたくさんあります。みなさんはそういうところで育てているのです。

地元からはなれてみると、育ったところのよさがわかります。「うちではこんなものを食べていた」と話すのは楽しいことです。知らない人とも、なかよしになれます。どうしてそういう食べものを食べるようになったかをおしえてもらおうと、その場所でどのようなものがとれるのか、どのような台所になっているのか、どういう時になにを食べるのか、さまざまなことがわかります。うちの人や近くの人、しんせきの人たちに、食べものの話や料理のつくりかたをきいてみてください。おとなの人が料理をしているときには、近くにいて、どのようにつくっているのか、よく「観察」してください。手のうごきだけでなく、音や色、香りもおぼえておきましょう。

できれば、お手伝いをさせてもらいましょう。大人の人たちは、めんどくさがらないで、だれにおしえてもらったのか、どういうときにつくるのか、そんなお話もしてあげてください。

大人になったとき、子どもたちに、「わたしはこういう料理をおしえてもらったんだよ」というお話ができるのは、素晴らしいことだとおもいます。その時のために、いろいろな料理を食べて、つくれるようになってください。

坂田 隆

農学博士・元石巻専修大学学長
著書に「たべる つくる 石巻」など多数

2024年度の様子はこちらからご覧いただけます

